

稻毛滋自 業績

《主な講演》

- ・動的治療中の予期せぬ歯根吸収に対していくかに対応すべきか
第 31 回日本臨床矯正歯科医会名古屋大会 2003
- ・患者とのコミュニケーションを重視した前歯部開咬を伴う成人 II 級 high angle 症例への対応
第 35 回日本臨床矯正歯科医会宇都宮大会 2007
- ・会員アンケートに基づく抜歯非抜歯のコンセンサス
第 40 回日本臨床矯正歯科医会記念大会 2013
- ・顔貌の改善と長期安定を目指す治療戦略
第 73 回日本矯正歯科学会学術大会 2014
- ・過蓋咬合を伴う Angle Class II の治癒転帰に関する臨床的考察
第 10 回九州矯正歯科学会大会 2015
- ・術後 10 年以上経過した症例の臨床データを読み解く
 - 骨格性 I 級不正咬合について —
第 43 回日本臨床矯正歯科医会長野大会 2016
 - ・上顎犬歯萌出障害に起因する切歯歯根吸収の早期診断法とその臨床応用について
第 76 回日本矯正歯科学会学術大会 2017
 - ・しっかりわかる矯正歯科治療 — 「矯正歯科何でも相談」の相談内容をふまえて
第 15 回九州矯正歯科学会大会 市民公開講座 2020
 - ・Standard edgewise 法に基づく私の臨床 — Stone Age といわれても —
第 64 回近畿東海矯正歯科学会学術 特別講演 2022
 - ・矯正歯科医療崩壊の危機 — マウスピース型矯正、床矯正、非抜歯矯正に潜む罠 —
鎌倉市歯科医師会 学術講演会 2023

《プレスセミナー》

- ・症例をもとに咬み合わせから食育や健康を考える
 - 矯正歯科治療が果たす役割について —
2018 年 3 月 29 日開催
- ・カスタムメイドのアライナー型矯正装置を用いた不適切な矯正歯科治療について
2018 年 9 月 27 日開催
- ・矯正歯科治療における抜歯非抜歯に関するコンセンサス
 - 患者の視点に立って実施した会員アンケート結果を基に —
2019 年 3 月 28 日開催

- ・咬み合わせから考える人生100年時代、咬み合わせから人生100年時代を考える
— 「中高年期の矯正歯科治療」の今をひもとく —

2019年10月3日開催

- ・後悔しない矯正歯科へのかかり方 — 矯正歯科治療を受ける前に知っておきたい! —

2020年11月12日開催

《著書》

専門医が語る Q&A 矯正歯科・歯並びと咬み合わせの最新治療 (共著)
(2002、保健同人社)

《研究テーマ》

組織学的並びに生化学的手法を用いた歯の移動のメカニズムの解析

《主著論文並びに共著論文》

1. 組織培養下の頭頂骨間縫合部の牽引に対する応答
— 光顕並びに電顕的観察 — 口病誌、52/143-161、1985
2. Possible Mechanism for Stimulation of Bone Remodeling by Mechanical Stress
In Mechanobiological Research on the Masticatory Research p. 200-205, 1989.
3. Transmission Electron Microscopic Observation on the Reaction of Microvascular System to Mechanical Stimulation
J. Dental Research 1992. Vol.71. No.6. 1304-1309
4. 膜性化骨部位にみられる基質小胞について 口病誌、57/335-352. 1990
5. スプリント療法が有効でなかった顎口腔機能異常に対する矯正学的対応
日本臨床矯正歯科医会雑誌、第11巻 1999
6. Case Report Adult Maxillary Protrusion and Deep Bite Without Mandibular Response Le Journal de l'Edgewise 2001, Vol.44 107-118
7. 上顎前突に伴う審美障害 —成人の症例を通して—
臨床科のための矯正イヤーブック'02 2002. クインテッセンス出版
8. Class III 顎変形症における顔貌不調和の戦略的改善
臨床科のための矯正イヤーブック'11 2011. クインテッセンス出版
9. Furlow 変法による口蓋形成術を施された右側唇顎口蓋裂を伴う長期安定症例
日本臨床矯正歯科医会雑誌 第27巻 第2号 2016
10. 今見直す歯科医療倫理 — Evidenceに基づく社会的責任の発露 —
矯正歯科はリスクが高い診療科目 神歯会報 Vol.10 2017

11. Standard edgewise 法に基づく私の臨床 — Stone age といわれても —
近畿東海矯正歯科学会雑誌 第57巻 第1号 2022
12. 上顎前方牽引装置と chin cap にて上下顎骨の前後的不調和の改善を達成した骨格性
下顎前突症例
東京矯正歯科学会雑誌 第33巻 第1号 2023

《学会発表》

1. 機械的刺激に対する組織培養下の頭頂骨間縫合部の電子顕微鏡的観察
第49回口腔病学会 1984
2. 機械的刺激によって生ずる血管透過性亢進反応
第7回日本炎症学会 1986
3. 巨細胞肉芽腫と診断された組織の電子顕微鏡による観察
第4回日本骨代謝学会 1986
4. 巨細胞肉芽腫と診断された組織より得られた巨細胞の動態
— 16mm顕微鏡映画による観察 — 第28回歯科基礎医学会 1986
5. A Study of Vascular Permeability Increased by Mechanical Stimulation
65th. International Association for Dental Research 1987
6. 膜性化骨部位にみられる基質小胞について
日本電子顕微鏡学会第43回学術講演会 1987
7. 機械的圧刺激に応答してみられる骨芽細胞様細胞のPGE量の変化
第5回日本骨代謝学会 1987
8. 機械的圧刺激によって生じる微小血管周囲の組織変化
— 光顯的ならびに電顯的観察 — 第8回日本炎症学会 1987
9. 骨芽細胞様細胞の機械的圧刺激によるPGE量の変化
第46回日本矯正歯科学会 1987
10. 機械的圧刺激下における微小血管系の透過電子顕微鏡的観察
35th. Japan Association for Dental Research 1987
11. A Study for PGE Increased by Osteoblast-like Cells Respond to Mechanical Pressure
66th. International Association for Dental Research 1988
12. 機械的圧刺激による骨芽細胞のPGE生産機構について
第31回歯科基礎医学会大会 1989
13. 顎口腔機能に問題を有する成人不正咬合への矯正臨床における試み
— 広義のバイオ・フィードバック的手法を用いた2治験例 —
第56回東京矯正歯科学会大会 1997
14. スプリント療法が有効でなかった顎口腔機能異常患者の1治験例

15. 精神障害を持った矯正治療患者への対応

第 27 回日本臨床矯正歯科医会九州大会 1999

16. A Case Report: Maxillary Protrusion and Deep Bite Without Mondibular Response

23rd Biennial Meeting of the Charles H. Tweed International Foundation for Orthodontic
Research and Education 2000

17. 成人の矯正治療について Tweed-Merrifield Philosophy に準拠した診断と治療法

第 29 回日本臨床矯正歯科医会東北大会 2001

18. 矯正歯科専門医制度に関するアンケート調査 その 1

患者および保護者に対するアンケート結果

第 61 回日本矯正歯科学会学術大会 2002

19. 矯正歯科専門医制度に関するアンケート調査 その 2

医療ジャーナリストに対するアンケート結果

第 61 回日本矯正歯科学会学術大会 2002

20. Cranial Facial Analysis for Mongoloid Based on the Facial Aesthetics

24th Biennial Meeting of the Charles H. Tweed International Foundation for
Orthodontic Research and Education 2002

21. Orthodontic treatment of an excessive skeletal Class II deep overbite adult case

6th Asian Pacific Orthodontic Congress 2008

22. Report of Aozora Seminar for Graduate Orthodontic Residents

7th International Orthodontic Congress 2010

23. Statistical guidelines for Class III patients based on a good profile after treatment

23rd Annual Conference of Taiwan Association of Orthodontists 2011

24. 犬歯の萌出・誘導期における顎裂部への骨移植によって良好な永久歯咬合を獲得した右側唇顎口蓋
裂

第 35 回日本口蓋裂学会学術総会 2011

25. 重篤な骨格性下顎前突に対し orthopedic force が有効に作用した症例

第 72 回東京矯正歯科学会大会 2013

26. 日本臨床矯正歯科医会会員による長期安定症例から第一報

—ANB7.5° 以上の骨格性上顎前突 5 症例—

第 73 回日本矯正歯科学会学術大会 2014

27. Clinical application of early diagnosis of maxillary incisor root resorption due to eruption
disturbances of canines

30th Annual Conference of Taiwan Association of Orthodontists 2017

28. 非外科的に治療した中年骨格性下顎前突の長期安定症例について

第 50 回記念日本臨床矯正歯科医会九州大会 2023

29. がんの既往歴を有する患者の矯正歯科治療について

— 神奈川支部会員へのアンケートとナラティブな 2 症例についての報告 — (学術展示)

第 52 回日本臨床矯正歯科医会大会・京都大会 2025

30. 上顎前方牽引装置と chin cap にて上下顎骨の前後の不調和の改善を達成した骨格性

下顎前突症例 (症例報告)

日本臨床矯正歯科医会 6 月例会 2025

31. がんの既往歴を有する患者の矯正歯科治療について

— 神奈川支部会員へのアンケートとナラティブな 2 症例についての報告 — (アンコール賞)

第 53 回日本臨床矯正歯科医会大会・東北大会 2026

32. 上顎前方牽引装置と chin cap にて上下顎骨の前後の不調和の改善を達成した骨格性

下顎前突症例 (アンコール賞)

日本臨床矯正歯科医会 6 月例会 2026